

教育事業種別	支部・地区主催講演会	開催形態	Web開催
学会・研究会名	関東甲信越支部 2025年度Web講演会 1.煎じ薬の重要性を再認識しよう！		
会場等	WEB配信(manaable)		
開催日時	1. 2026年1月下旬頃		
参加費	3,000円		
更新点数	10点（3時間以上）	受験単位	1単位
	講演種別	講演日時（現地・ライブ配信）	
プログラム	講演1	37分	
座長			
演者	新井信(聖マリアンナ医科大学)		
演題	漢方診療の極意～煎じ薬を使いこなす～ 症例報告「エクス剤から煎じ薬に変えて基礎体温が二相性になった症例」を考える		
プログラム	講演2	29分	
座長			
演者	並木隆雄(国際医療福祉大学成田病院)		
演題	難病に対する煎じ薬の症例―続命湯(『金匱要略』)により症状の進行が緩徐になっている脊髄小脳変性症の一例		
プログラム	講演3	28分	
座長			
演者	中田佳延(湘南病院東洋医学センター・東海大学医学部専門診療学系漢方医学領域)		
演題	煎じ薬の臨床的意義―生薬加減による副作用回避と効果増強		
プログラム	講演4	25分	
座長			
演者	小暮敏明(前橋ふえきクリニック)		
演題	補気健中湯によってQOLの改善が得られたがん性腹膜炎と肝転移を伴った卵巣がんの1例 ～漢方薬による“がん支持療法”の可能性～		
プログラム	講演5	35分	
座長			
演者	上野眞二(漢方会東洋堂宇都宮医院・自治医科大学地域医療医学センター東洋医学部門)		
演題	清上瀉痛湯（煎じ薬）は難治性三叉神経痛の治療に有用である		
プログラム	講演6	30分	
座長			
演者	吉野鉄大(慶應義塾大学医学部漢方医学センター)		
演題	標準化された医療の『外側』へ ― 煎じ薬による個別化医療の実践		
プログラム	講演7	25分	
座長			
演者	新井信(聖マリアンナ医科大学)		
演題	保険診療による生薬治療の実際～オンライン服薬指導の提案～		
プログラム	講演8	20～30分	
座長			
演者	笛木司(松花堂マツヤ薬局)		
演題	保険診療における生薬調剤の実際		
講演責任者	1. 聖マリアンナ医科大学 新井信 2. 東京医科大学病院漢方医学センター 及川哲郎		
事務局	関東甲信越支部 事務局 吉田文		
E-mail	kanto.kampo5158@gmail.com		